※令和４年度以降入学生用

学校番号	１００５

令和５年度　（学）国際教養

教科	（学）国際教養	科目	(学)World Studies	単位数	２単位	年次	２年次
使用教科書	なし						
副教材等	なし						

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

これからの社会では日本で過ごすにせよ、他国で過ごすにせよ、自分が過ごしている国の文化・考え方と他国の文化・考え方の違いを知り、尊重することが必要である。
高校生の間に色々なことを学び、将来のことを考えるきっかけとしてください。

２　学習の到達目標

・“持続可能性のある地球／世界”を模索し、創造する「地球市民」としての素養を身につけるために必要な、世界で起きている出来事についての知識を身につける。
・世界と自分のつながりについて学び、発表することにより表現力を養う。
・積極的に世界と自分との違いや繋がりについて考え、自分にできることを考える態度を養う。

３　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	・世界中の課題についての理解を深めるともに、世界についての知識を身に付け、自分が世界に向けて何かを行うための技能を身に付けている。	・世界中の時事問題や社会問題について学び、情報や考えを理解して整理して他人に対して発表するなど、表現することができる。	・世界中の課題の背景を考え、理解を深めることで他者を尊重し、配慮と思いやりを忘れず、世界とのつながりを考えることができる。自分の発信する情報に責任を持ちながら、主体的・自律的に世界について考えている。
上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。			

※令和４年度以降入学生用

４　学習の活動

<table>
<tr><th rowspan="2">学期</th><th rowspan="2">単元名</th><th rowspan="2">学習内容</th><th rowspan="2">単元(題材)の評価規準</th><th colspan="3">評価方法</th></tr>
<tr><th>知(a)</th><th>思(b)</th><th>主(c)</th></tr>
<tr><td rowspan="2">1学期</td><td>世界とつながる</td><td>SDGsをテーマに自分と世界とのつながりを発見する。</td><td rowspan="8">a: 世界についての知識・理解を深めている。また、世界に向けて自分が発信するための技術を身に付けている。

b: 世界中の課題について深く考えることができている。また、整理して発表することができている。

c: 自分の発信する情報に責任を持ちながら、主体的・自律的に世界について考えることができている。</td><td rowspan="8">ワークシート</td><td rowspan="8">ワークシート

レポート</td><td rowspan="8">ワークシート

レポート

行動観察</td></tr>
<tr><td>身近な課題と世界のつながり</td><td>グローバルな人の移動
大阪に暮らす「外国につながる人びと」について知る</td></tr>
<tr><td rowspan="3">2学期</td><td>まとめ1</td><td>これまでに学んだことをまとめて発表する</td></tr>
<tr><td>世界の課題</td><td>参加型学習を通じて南北問題・環境問題を考える</td></tr>
<tr><td>日本の国際協力</td><td>One World Festival for Youth 等への参加</td></tr>
<tr><td>3学期</td><td>まとめ2</td><td>これまでに学んだことをまとめて発表させる</td></tr>
</table>

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度